平成21年2月13日

各 位

上場会社名　天龍木材株式会社
代表者　代表取締役社長 大木　洋
(コード番号　7904)
問合せ先責任者　取締役管理本部長 鈴木　邦利
(TEL　053-421-1188)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,200	420	120	5	0.56
今回発表予想(B)	17,000	300	△30	△180	△20.08
増減額(B-A)	△1,200	△120	△150	△185	――
増減率(%)	△6.6	△28.6	―	―	――
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	20,475	366	△52	△209	△23.34

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,750	460	210	10	1.11
今回発表予想(B)	16,500	365	78	△170	△18.92
増減額(B-A)	△1,250	△95	△132	△180	――
増減率(%)	△7.0	△20.7	△62.9	―	――
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	18,571	325	△34	△255	△28.35

修正の理由

当第3四半期累計期間(平成21年4月～12月)における新設住宅着工戸数は、83万戸となりましたが、金融不安から実体経済の悪化による景気の先行き不安や雇用情勢の悪化に伴う住宅投資意欲が低下しており、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況にあります。

売上高においては、需要低迷の影響を受け、前回発表予想を下回る見込みです。

損益面においては、売上総利益率は改善されておりますが、売上高の伸び悩みにより、営業利益、経常利益及び当期純利益が前回発表予想を下回る見込みであります。

以上の理由により、平成21年3月期の連結及び個別の通期業績予想を上記のとおり下方修正いたします。

(注)上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上